

エネルギー効率化：エネルギー転換を成功させる鍵 (11月15日 エジプトパビリオン)

本イベントでは、エネルギー効率の重要性、エネルギーの供給側・需要側の技術、及び地球規模で消費者行動を変化させる有効な方法について議論が行われた。

加藤健 JICA エジプト事務所長は、脱炭素社会の実現においてエネルギー効率化が重要な要素であるにもかかわらず、緩和策として充分に関心が向けられていないことを指摘し、現在ウクライナ危機がエネルギー価格に影響を与える中でどのようにエネルギー効率化の機会を拡大していくべきか、エネルギー効率化への産業界や民間からの投資を促進する方法について例を挙げて説明した。

続けて、地中海エネルギー観測所（OME）所長のホオダ・ベン・ジャネット氏は、エネルギー需要の削減とネットゼロの達成に向けて、エネルギー効率化への取組を最前線に引き出すための要件を説明した。さらに、消費者行動の重要性を挙げ、世界レベルで消費者行動に最良の影響を及ぼす方法について提案した。

エジプト・ドイツ再生可能エネルギー効率・環境共同委員会（JCEE）委員長のマーティン・ノイセル氏とエジプト新・再生可能エネルギー庁（NREA）CEO のモハメド・エル・カヤット氏は、エジプトは供給側と需要側の両面で最大の技術的チャンスがあると述べた。



エネルギー効率化について語る加藤
エジプト事務所長



会場の様子



参加者・登壇者によるディスカッション